

～高丸山の森づくり情報～

遊学の森たより

第 231 号

260905



今年の8月も、昨年同様暑かったですね。そんななかでも、自然はたいしたもの、お盆頃から秋の虫が鳴きはじめました。日中はセミ、夜は秋の虫。高丸山も、駐車場のススキに穂が出始めています。どれだけ暑くても、季節の移り変わりがあり、秋がやってきているなど感じます。

8月の遊学の森のようす



真っ青な空がまぶしい、真夏の高丸山。風があると、涼しく感じます



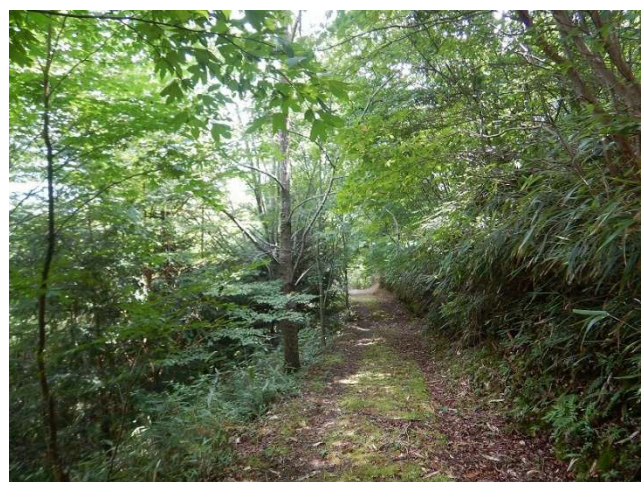
毎年、虫に食べられて、真夏に葉っぱをすべて落とす、ハンノキ。今年は食べられませんでした。こんな年もあるんですね。(左写真は昨年、下は今年の様子)



猛暑の中、花を咲かせていたのは、ヌルデ。夏空と白い花のコントラストがまぶしいです。たくさん虫たちがいました→



←ノリウツギも満開。夏は白い花が多いように感じます



遊学の森の作業道に草刈りが入りました。入口からすっきりさっぱりしています



森づくり区画を歩くと、猛暑もどこへやら。木陰の中だと、ひんやりと涼しいです。足元を見ると、ふしぎな形をしたキノコが生えてきていました。

■森づくり活動報告

●活動期間 8月1日～8月31日

活動内容	日付	被害数	ネット補修状況
獣害防除 ネット修復	8月1日 14日 27日	9か所 8か所 10か所	森づくり区画の外周に張られた、獣害被害防止ネットの補修状況です。8月は被害の多い月でした。ネットの破れや杭抜けなどが多数。いずれも修復しました。27日の見回りでは、道沿いにシカの白骨もありました。区画の中への出入りが頻繁なようです。

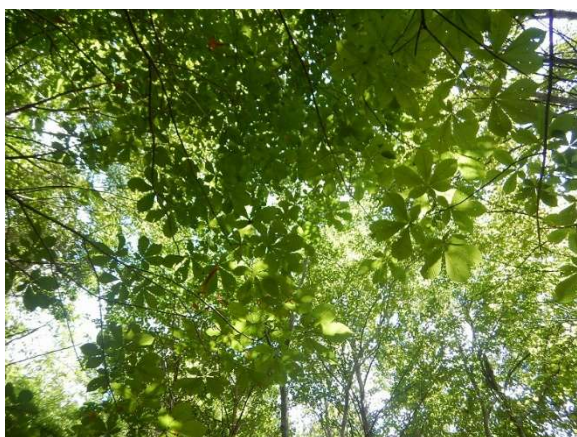


●森づくり活動

8月は、森づくりボランティア活動がありませんでした。9月に入ったら、猛暑もひと段落つくかな？森づくり活動は涼しい秋の風を感じるころに、お越しください。

■トピックス

●森の様子、お知らせ



←見上げてみると、トチノキの大きな葉っぱが広がっていました。葉っぱがそよ風に仰がれると、踊っているようでした



シカに食べられたシコクブシ。毒のある植物ですが、シカは大丈夫なのかな…



ブナの葉っぱと虫こぶ(左)。シキミの実がなっていました(中)。ウドの実(右)。これから秋に向かっていきますが、実から種ができる準備ははじまっているようです。



高丸山の登山口から入ってすぐの、スギ人工林で間伐が行われています。現地には写真のような看板がありますので、付近を通過するときは気を付けてください。

徳島県立高丸山 千年の森ふれあい館(指定管理者:一般社団法人かみかつ里山倶楽部)
〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL 0885-44-6680

E-mail sennennomori@kkcatv.jp

※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。

公式 LINE 登録すると、毎月、千年の森の情報が届きます。ぜひ登録ください。→

